



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日
東

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所
 コード番号 7722 URL http://www.kokusaikk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 博司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 進一 (TEL) 042-371-4211
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	8,255	△9.5	292	△80.3	257	△82.6	△37	—
2020年3月期第3四半期	9,126	29.6	1,480	—	1,481	741.5	1,130	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 193百万円(△83.0%) 2020年3月期第3四半期 1,136百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△2.69	—
2020年3月期第3四半期	80.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	18,750	10,904	57.4
2020年3月期	18,245	11,156	60.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 10,763百万円 2020年3月期 11,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 会社設立50周年記念配当5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△14.7	1,000	△51.0	1,000	△51.1	600	△60.7	42.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	14,200,000株	2020年3月期	14,200,000株
2021年3月期3Q	121,649株	2020年3月期	184,621株
2021年3月期3Q	14,050,639株	2020年3月期3Q	14,015,379株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大と、それに対する都市封鎖や移動自粛要請といった各国の対応策により経済活動が停滞し、米中貿易摩擦の長期化や、中国経済の減速懸念、中東や朝鮮半島における地政学的リスクの高まりなど世界経済の不確実性の影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。また、日本経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、個人消費、生産及び輸出が減少し、企業の設備投資も弱含んだ状況が続いております。

なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資につきましては、当第3四半期連結累計期間は軟調に推移しておりますが、当社の主力顧客である中国企業の海外進出は続いております。また、国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、ハイブリッド車などの低燃費エンジンや電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いておりますが、設備投資については慎重に検討されております。

このような経営環境の中で当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、引き続き研究開発用の電気サーボモータ式振動試験機の営業活動を、お客様やグループ内でオンライン会議を活用しながら、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機や国内の自動車部品メーカー向けの電気サーボモータ式振動試験機等の受注を獲得いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高82億5千5百万円（前年同四半期比9.5%減）、営業利益2億9千2百万円（前年同四半期比80.3%減）、経常利益2億5千7百万円（前年同四半期比82.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失3千7百万円（前年同四半期は11億3千万円の利益）となりました。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い客先からの納期調整や海上輸送船舶及びコンテナ不足に伴う輸出待ち案件の増加により、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上及び日本・アジア向けの電気サーボモータ式振動試験機の売上が減少したため、前年同四半期と比較して減少しております。

利益面につきましては、減収の影響や原価率の高い製品が集中したこと及び過年度法人税等が発生したため、前年同四半期と比較して減少しております。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

主に海外向けバランスングマシン及び電気サーボモータ式振動試験機の出荷・検収が減少したため、全体として出荷・検収は減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高 62億4千6百万円（前年同四半期比15.8%減）

経常利益 2億1千8百万円（前年同四半期比82.9%減）

〔日本（東伸工業株式会社）〕

原子力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が減少したものの、材料試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、販管費が減少したため、経常利益となりました。

売上高 2億5千3百万円（前年同四半期比77.9%増）

経常利益 4百万円（前年同四半期は8千8百万円の損失）

〔米国〕

日系の大手自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式振動試験機の出荷・検収が増加したものの、米国の自動車部品メーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高 7億3百万円（前年同四半期比2.9%減）

経常損失 3千9百万円（前年同四半期は3千8百万円の利益）

〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへのバランスングマシンや電気サーボモータ式振動試験機の出荷・検収が増加したものの、シャフト歪自動矯正機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高 13億2千7百万円（前年同四半期比10.0%減）

経常利益 1億5千8百万円（前年同四半期比43.4%減）

〔中国〕

中国国内の自動車部品メーカーやタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加したものの、シャフト歪自動矯正機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高 4億6千1百万円（前年同四半期比15.5%減）

経常利益 9百万円（前年同四半期比88.1%減）

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、187億5千万円（前連結会計年度末比5億4百万円増）となりました。これは、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比8億4千2百万円減）したものの、第4四半期以降に出荷予定の仕掛案件の進捗により仕掛品が増加（前連結会計年度末比3億4千9百万円増）したことや工場新設に伴い建物及び構築物が増加（前連結会計年度末比6億5千8百万円増）したことが主たる要因であります。

(負債の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、78億4千6百万円（前連結会計年度末比7億5千6百万円増）となりました。これは、法人税等の納付により未払法人税等が減少（前連結会計年度末比3億3千7百万円減）したものの、輸出待ち案件の増加への対応として運転資金を調達したことにより短期借入金が増加（前連結会計年度末比5億1千万円増）したことや長期借入金が増加（前連結会計年度末比6億4千8百万円増）したことが主たる要因であります。

(純資産の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、109億4百万円（前連結会計年度末比2億5千1百万円減）となりました。これは、為替換算調整勘定が増加（前連結会計年度末比1億3百万円増）したことやその他有価証券評価差額金が増加（前連結会計年度末比1億3千2百万円増）したものの、配当金の支払により利益剰余金が減少（前連結会計年度末比5億3千4百万円減）したことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月5日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、輸出待ちの案件を含め第4四半期に利益率の高い案件が集中しているものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い客先からの納期調整や海上輸送船舶及びコンテナ不足に伴う輸出待ち案件の増加による外部要因に伴う不確定要素があるため、現時点では前回の予想を据え置いております。今後業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,244,809	5,658,238
受取手形及び売掛金	3,458,688	2,616,671
商品及び製品	606,279	716,227
仕掛品	3,004,584	3,354,067
原材料及び貯蔵品	665,182	560,777
その他	279,901	438,371
貸倒引当金	△5,165	△4,259
流動資産合計	13,254,279	13,340,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,414,401	3,072,699
機械装置及び運搬具	219,197	218,652
土地	1,300,815	1,303,145
リース資産	3,036	3,036
建設仮勘定	367,448	—
その他	299,575	292,456
減価償却累計額	△1,694,890	△1,771,025
有形固定資産合計	2,909,583	3,118,964
無形固定資産		
その他	75,046	68,117
無形固定資産合計	75,046	68,117
投資その他の資産		
投資有価証券	393,028	583,614
長期貸付金	10,532	8,761
繰延税金資産	10,358	9,842
保険積立金	1,267,695	1,290,567
その他	444,952	470,187
貸倒引当金	△119,668	△139,611
投資その他の資産合計	2,006,899	2,223,362
固定資産合計	4,991,529	5,410,444
資産合計	18,245,808	18,750,539

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,299,059	2,365,582
短期借入金	840,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	225,624	400,046
未払法人税等	446,991	109,443
賞与引当金	116,621	58,880
製品保証引当金	108,325	118,087
前受金	1,957,757	1,560,987
その他	377,067	403,829
流動負債合計	6,371,447	6,366,856
固定負債		
長期借入金	233,318	881,823
繰延税金負債	102,369	200,096
役員退職慰労引当金	150,136	156,496
退職給付に係る負債	220,148	223,432
資産除去債務	12,186	17,605
固定負債合計	718,159	1,479,453
負債合計	7,089,606	7,846,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	9,157,068	8,622,370
自己株式	△151,034	△99,523
株主資本合計	10,965,533	10,482,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233,582	365,748
為替換算調整勘定	△188,846	△84,913
その他の包括利益累計額合計	44,735	280,835
非支配株主持分	145,932	141,047
純資産合計	11,156,202	10,904,229
負債純資産合計	18,245,808	18,750,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	9,126,755	8,255,982
売上原価	5,350,282	5,578,568
売上総利益	3,776,473	2,677,413
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	123,816	89,421
貸倒引当金繰入額	—	18,931
役員報酬	304,126	299,361
給料手当及び賞与	577,276	604,598
賞与引当金繰入額	26,355	8,162
退職給付費用	18,334	21,660
役員退職慰労引当金繰入額	6,360	6,360
運賃	303,373	221,316
減価償却費	24,742	24,452
研究開発費	4,293	32,641
その他	907,465	1,058,339
販売費及び一般管理費合計	2,296,143	2,385,246
営業利益	1,480,329	292,167
営業外収益		
受取利息及び配当金	35,783	34,916
貸倒引当金戻入額	28,742	—
関係会社株式売却益	—	16,644
その他	17,930	13,361
営業外収益合計	82,456	64,922
営業外費用		
支払利息	7,561	6,033
売上債権売却損	3,308	1,144
為替差損	8,155	73,756
保険解約損	56,918	623
その他	5,533	17,536
営業外費用合計	81,477	99,093
経常利益	1,481,308	257,996
税金等調整前四半期純利益	1,481,308	257,996
法人税、住民税及び事業税	414,927	92,742
過年度法人税等	—	156,121
法人税等調整額	△77,741	40,002
法人税等合計	337,185	288,865
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,144,123	△30,868
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,239	6,928
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,130,883	△37,797

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,144,123	△30,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,400	132,166
為替換算調整勘定	△103,042	92,119
その他の包括利益合計	△7,641	224,285
四半期包括利益	1,136,481	193,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,118,856	198,302
非支配株主に係る四半期包括利益	17,625	△4,885

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
外部顧客への売上高	6,858,601	112,689	723,997	950,318	397,446	9,043,053	83,701	9,126,755
セグメント間の内部売上高又は振替高	558,496	29,785	79	524,337	148,298	1,260,997	74,525	1,335,523
計	7,417,098	142,475	724,076	1,474,656	545,745	10,304,051	158,226	10,462,278
セグメント利益又は損失(△)	1,280,734	△88,180	38,949	279,323	77,637	1,588,464	52,112	1,640,576

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,588,464
「その他」の区分の利益	52,112
セグメント間取引消去等(注)	△159,267
四半期連結損益計算書の経常利益	1,481,308

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が158,168千円含まれております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
外部顧客への売上高	6,052,208	201,870	703,282	873,387	391,423	8,222,172	33,809	8,255,982
セグメント間の内部売上高又は振替高	194,185	51,600	—	454,317	69,719	769,822	57,753	827,575
計	6,246,394	253,470	703,282	1,327,704	461,142	8,991,994	91,563	9,083,558
セグメント利益又は損失(△)	218,379	4,342	△39,022	158,100	9,233	351,033	16,175	367,209

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	351,033
「その他」の区分の利益	16,175
セグメント間取引消去等(注)	△109,212
四半期連結損益計算書の経常利益	257,996

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が151,530千円含まれております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

区 分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	5,459,634	△3.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	1,445,777	△20.3	日本(国際), 韓国
材料試験機	201,870	+79.1	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	443,189	△44.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	705,510	△7.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	8,255,980	△9.4	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

区 分	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	5,526,612	+9.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	1,029,409	△64.4	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	219,616	△8.2	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	166,157	△73.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	669,920	△20.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	7,611,716	△21.1	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第3四半期連結累計期間末(2020年12月31日)

区 分	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	7,496,111	+10.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	2,521,322	△30.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	127,815	△24.4	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	299,623	△55.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	65,715	△58.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,510,587	△7.8	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

区 分	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	5,459,635	△3.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	1,445,776	△20.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	201,870	+79.1	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	443,189	△44.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	705,510	△7.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	8,255,982	△9.5	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。